



堅川中だより

第6号

令和5年10月10日
墨田区立堅川中学校
発行 校長 織部 明広

前期を終えて

校長 織部 明広

令和5年度も半分を過ぎようとしております。ここまでに、さまざまな行事の取組が行われました。まず、4月の入学式で143名の新入生が加わり、全校生徒が396名で学校生活が始まりました。

そして5月の運動会は、錦糸公園野球場で4年ぶりの制限なしの全校開催となり、3年生の勇姿を

1・2年生が観戦し、1年後2年後の目標とする姿を観ることができました。また、2年生は、たくましく成長した姿を後輩に見せることができました。さらに、3年生は、中学校3年間の成長の証を全学年の保護者、地域の皆様に観ていただき、そして応援していただきました。ありがとうございました。

9月29日(金)に、連合陸上大会が墨田区陸上競技場で25名の代表生徒が参加して実施されました。

今年度より男女各学年の100×4リレー種目が追加され、力の限りそれぞれの生徒が自分を表現することができました。9月21日(木)～23日(土)に、3年生にとって中学校生活最後の宿泊行事となった2泊3日の奈良・京都修学旅行は、東京駅から新幹線で新大阪へ。初日の午後はバスで斑鳩の里、法隆寺を見学。再びバスで東大寺南大門に移動し奈良公園内の鹿と鳩に囲まれてのクラス写真でした。

2・3日目は、京都の歴史に触れると同時に班行動を通して、自立心と協調心を学ぶことができました。そして、なにより修学旅行中大きな怪我、病気がなく、参加者全員無事に帰宅できました。

学習面では、墨田区・文部科学省の学力テスト(3年生のみ)において、おおむね全国平均を上回り、特に区学力調査の総合数学では、2・3年生で全国平均正答率を17.2P、10.7P上回る学力向上が見られました。各学年の教科の詳細についてはホームページに掲載いたしますので、ご確認ください。このような結果は、授業規律が守られ、落ち着いて学習できる環境が整っているのが大きな理由となっています。それ以外にも、家庭学習の習慣が定着してきていることも成績の向上に大きく影響していると思います。

今まで家庭学習帳をあまり出せていなかった生徒も、新たな気持ちで取り組んで後期を迎えてください。先生達も生徒を励ましなが、毎日点検をしています。10月6日の終業式に、前期パーフェクト賞を表彰します。表彰された生徒は是非、後期もパーフェクト賞を目指し、年間パーフェクト賞に繋げてください。表彰されなかった生徒は、後期パーフェクト賞を取るように頑張りましょう。

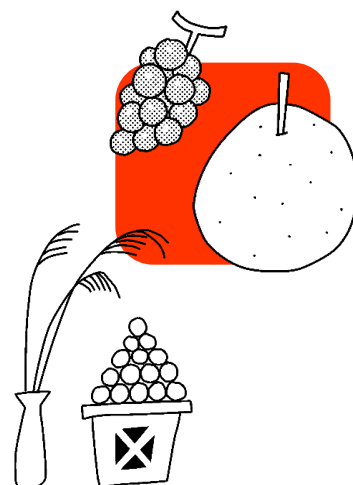
スポーツの秋、9月29日(金)連合陸上大会では、過去最多の決勝進出者を出し、多数の入賞者をだしました。選手の皆さんの最後まで諦めない姿勢に感動でした。さらに、部活動ではソフトテニス部区新人戦を終え、男女団体共に3位、男子個人戦3位、女子個人戦は1位・2位の戦績で都大会進出となりました。バドミントン部の区新人戦は、男女団体共に3位、男子団体はブロック大会進出、個人戦は来週実施予定です。

バスケットボール部は10月以降に開催となります。

【1学年】 生活リズムを見直す

秋の気配が近づいてきました。夏休みの間に崩れてしまった生活リズムや学校生活習慣は、ちゃんと取り戻せましたか？

- 朝は早めに起きられていますか？
- 朝ごはんは食べていますか？
- 毎日の勉強時間の確保はしていますか？
- 家の手伝いはしていますか？
- 夜は早めに寝られていますか？
- 毎日家庭学習は1ページ以上行っていますか？
- 毎日スクログに連絡や日記を書いていますか？
- 毎朝シャボテンログを入力していますか？
- 持ち物の管理はできていますか？
- 宿題や課題は遅れずに出せていますか？
- 大きな声で目を見て挨拶をできていますか？
- 友達と笑いあえていますか？



生活リズムは、心や体の安心や安定に直結します。

整えるためには、「やるべきこと・あたりまえのことを、手を抜かずにやる」ことが必要です。乱れてしまったリズムは、戻す意思をもって向き合わなければ、治りません。

放っておくと体調を崩したり、気持ちが落ち込んだりイライラしたりして、生活全体に影響してきます。意識して整えていきましょう。後期も楽しい行事が控えています。体調を万全にして臨みましょう！

【2学年】 「つるべ落とし」と「うなぎのぼり」

「つるべ落とし」は秋の季語です。秋の日が急速に暮れていく様子が、急速に井戸の底に落ちていく「つるべ」のようであることから「秋の日はつるべ(釣瓶)落とし」といわれるようになりました。実際に6月の日没時刻は19時頃で、その後ゆっくりと暗くなっていくのに比べ、秋は日没時刻が16時30分頃で、その後急速に暗くなっていきます。

ところで「つるべ」は現在見なくなった「井戸から水を汲み上げるための道具」で、桶を縄の先に取り付けたものを滑車にかけて使い、井戸の中に落として縄を引いて水を汲むものでした。また、「つるべ落とし」と反対の意味で使われる言葉に「うなぎのぼり」というのがあります。もちろんこれは急速に増加・上昇する意味で使われます。話は長くなりましたが、「秋」は気を付けなければならない季節です。「つるべ落とし」のように、みなさんの「生活態度」や「学習意欲」が下降することがあるからです。決して無理に「うなぎのぼり」のような成長を求める必要はありませんが、着実に成長・進歩できるように心がけたいものです。こんな格言を最後に…



秋の日は
釣瓶落とし



「努力したからと言って成功するとは限らないが、
成功した人は必ず努力をしている。」

【3学年】 修学旅行

9月21日～23日にかけて、京都・奈良へ修学旅行に行ってきました。雨が心配される中でしたが、初日の夜以外はなんとか天気ももってくれました。途中、さまざまなハプニングがありましたが、大きな怪我や病気もなく参加者全員無事に帰ってくることができて良かったと思います。

生徒たちは、行きの新幹線から笑顔があふれ、充実した三日間を過ごしていました。これまでの経験を生かし、臨機応変に対応してうまく予定を変更するなど三年間の成長を感じました。また、京都では宿舎のご飯だけでなく、班行動中にそれぞれ昼食場所や甘味処で京都らしいおいしい食事を楽しみました。

授業で学習した内容や教科書でしか見たことのないものに実際に訪れ、体験することができたことは生徒たちにとって大きな財産になってくれたと思っています。特に、初日は座禅体験、二日目は能鑑賞と初めてふれることに強い印象をもっているようでした。

ここで得た、経験や反省をこれからの進路選択に生かして行って欲しいと思っています。

【5組】 修学旅行 生徒作文

修学旅行

九月二十一日に修学旅行に行きました。心に残ったことを五つ書きます。

一つ目は奈良公園で鹿に噛まれたことです。鹿せんべいを友達からもらったところでズボンの右ポケットを噛まれました。

二つ目は清水寺から町を見下ろしたことです。大舞台から見下ろす景色がとても綺麗でした。

三つ目は三十三間堂に行ったことです。たくさんのお仏像がこっちを見ていてとても怖かったです。

四つ目は八坂神社に行ったことです。美容水を浴びてとてもスッキリしました。

五つ目は金閣寺に行ったことです。庭から見た金閣寺がとても綺麗に輝いていました。

最初は不安でしたが、鹿と触れあえて楽しかったです。これで修学旅行の作文を終わります。

【食育】 データから見る好き嫌いの克服

ピーマン、ナス、ゴーヤ、トマト、キノコ、だけに限りませんが子供が苦手としそうな食べ物たちです。個人で見た場合、何か1つ2つ苦手なものがあったとしても、用意することも栄養的にも困りません。家族でそれぞれ別々のものが苦手だったり、いくつも苦手なものがあったりすると、食事を用意する側は困ってきます。

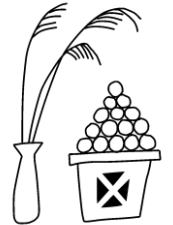
子供の頃に苦手な食べられなかったものでも、大学生ぐらいになると問題なく食べられる、あるいは苦手なままでも食べられるようになることが多いというデータがあります。食材にもよりますが概ね8割程度が克服できるそうです。

成長による味覚の変化で食べられることもあります。実際にチャレンジして食べてみた経験も重要な要素であることがわかっています。克服できたきっかけの第1位は給食で3割強、第2位は外食で2割強となっています。堅川中の給食ではいろいろな食品をなるべく奇抜ではない形で提供しており出会う機会も多く、友達と一緒に食べる雰囲気も良い効果が考えられます。また、外食のもつ身近な非日常体験という面も良いのかもしれませんが。

給食は献立によって人気のあるなしは確かに存在します。今の生徒たちに苦手なものでも、将来の糧としていろいろな食べ物と出会うきっかけとなってくれればと思います。

【10月の予定】

1	日	都民の日
2	月	朝礼
4	水	第2回保護者会
5	木	定例委員会、都陸上大会（5）
6	金	終業式、第2回英語検定
7	土	豎中フェスティバル
9	月	スポーツの日
10	火	始業式、定例・代表委員会
11	水	避難訓練
12	木	いじめ防止授業地区公開講座
13	金	第2回漢字検定
14	土	土曜授業、学校説明会、すみだタブレットの日
16	月	生徒朝礼（任命式）
17	火	連合音楽会
18	水	職員会議
19	木	定例委員会
20	金	都内巡り（2）
23	月	朝礼、安全指導
24	火	三者面談始（3）
25	水	野外体験教室始（1）
26	木	野外体験教室終（1）
28	土	連合学芸会
30	月	TGG（2）
31	火	三者面談終（3）



※（ ）内の数字は学年や5組をあらわしています。 例（5）：5組

【豎中生の活躍】

東京都中学校ソフトテニス総合体育大会	女子団体ベスト32	柳田 実緒・後藤 鈴奈・ 高木 希依・小高 玲美・ 横山 姫麗・小西 真輝子
墨田区中学校ソフトテニス秋季新人大会	男子個人戦第3位	澤井 佑真・本田 敬亮
	女子個人戦優勝	高木 希依・小高 玲美、
	女子個人戦準優勝	横山 姫麗・小西 真輝子
	男子団体戦第3位	澤井 佑真・本田 敬亮 ・高氏 樹希・坂寄 蓮斗 ・天笠 晃成・鬼木 瑛佑 加藤 柊志・萩原 正崇
	女子団体戦第3位	高木 希依・小高 玲美・ 横山 姫麗・小西 真輝子 ・倉田 莉緒奈・ 竹田 美祐・斉藤 菜々海 ・高橋 茉愛
墨田区バスケットボール協会杯	男子第3位	2・3年生全員
Cブロック中学校バドミントン夏季大会	男子団体3位	朝倉晃汰・中村明・ 市原優大・林愛祈人・ 高塚訓人・渡邊統守・ 田嶋浩志・深谷祐生

